

TENG-42

RENG-42



TENG-42

番組中継用FM送信機

1. 概要

- (1) 携帯型の放送番組中継用FMワイドバンド送信機です。
- (2) 発振部はPLLシンセサイザーで、送信周波数を16波プリセットできます。
- (3) 音声入力ラインとダイナミック・マイクに対応します。
- (4) 送信出力は、1W/5Wを切換て運用します。
- (5) 筐体内部はアルミブロック製で、回路の安定化と外部からの妨害を排除します。
- (6) 電源は、内蔵リチウムイオン電池（DR-202）、又は外部電源入力端子に接続する12V電源を使用します。
外部電源を使用する時は、外部電源が優先され、外部電源が切れると自動的に内部電池に切り替わります。
- (7) 外部電源として、オプションで単一乾電池ケースが用意されています。
また、市販のBP-90バッテリーケースから4Pケーブルで供給することも可能です。
- (8) 内部電池による運用時間は、1Wで約7時間、5Wで約3時間です。
(常温で新品バッテリーの場合)

2. 定 格

- | | |
|-------------|--|
| (1) 送信周波数 | 160MHz帯/460MHz帯 (16波までプリセット可能) |
| (2) RF出力 | 1W/5W (出力端子N型50オーム) |
| (3) 変調方式 | 直接周波数変調 |
| (4) 発振方式 | PLLシンセサイザー |
| (5) 最大周波数偏移 | +/-40KHz |
| (6) 周波数安定度 | 1.5ppm |
| (7) スプリアス強度 | -60dB以下 |
| (8) 変調入力端子 | XLR3:メス 600オーム バランス |
| (9) 変調入力レベル | ライン: 0又は+4dBm
マイク: -20dBm~-60dBm |
| (10) 周波数特性 | 75uSプリエン特性に対し 100Hz~10KHz 1dB以内 |
| (11) S/N | 400Hz 100%変調 55dB以上 |
| (12) ひずみ率 | 100Hz~10KHz 1%以下 |
| (13) 電源 | 12V 0.5A (XLR-4) |
| (14) 内蔵電池 | DR-202 リチウムイオン電池 11.1V 6Ah
単一乾電池 8本 (オプションのBOX) |
| (15) 運用時間 | DR-202内蔵電池 1W 約7時間 5W 約3時間 |
| (16) 重量 | 2.7Kg (内蔵電池含む) |
| (17) サイズ | 190×190×63 (mm) |
| (18) 警報表示 | 音声ピーク 電圧低下 (LBI) |
| (19) 外部電源端子 | 1: GND EXT 2: GND CHARGER
3: VCC CHARGER 4: VCC EXT |

EXT端子優先 (切断時に自動切換)

3. 機器構成

(1) 本体 TENG-42 1台



(2) 内蔵バッテリー DR-202 1個
(リチウムイオン電池)



(3) AC-DCアダプター TR-70

TENG-42本体を
AC電源で使う場合に使用して下さい。



(4) オプション 外部充電器
CH-42 (AC-DCアダプターTR-36A付属) 1組

予備のDR-202を充電する時に
使用します。



外部充電器用アダプタ
MASCOT CHARGER 1個

送信機本体に直接接続して
内蔵バッテリーを
充電することも可能です。



DCINにMASCOT CHARGERを
接続してACから電源を供給、
CH-42に挿入したDR-202を
充電します。



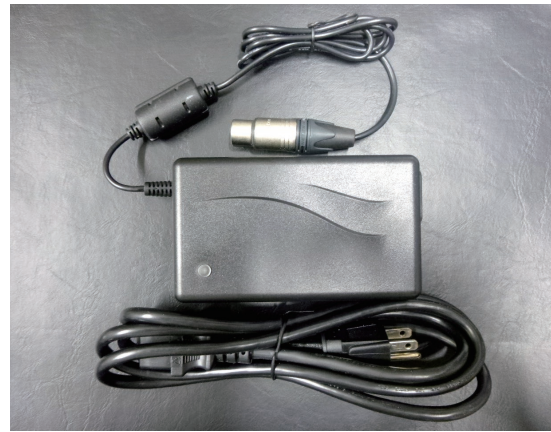
付属の4Pケーブルで、
CHARGEOUTとTENG本体の
外部電源端子とを接続して内蔵電池
を充電することも可能です。

(5) オプション バッテリー充電器
MASCOT CHARGER 1個

DR-202を本体に内蔵したまま
充電する時に使用して下さい。

MASCOTのLED表示で
充電状況が確認できます。

外部充電器用MASCOT CHARGERと
同一のもので、送信機本体に
直接接続して内蔵バッテリーのみを充電します。



(6) オプション 単一乾電池BOX



(7) オプション 電池BOX一体型ケース



RENG-42

番組中継用FM受信機

1. 概要

- (1) 小型軽量で操作性の高い放送番組中継用のFM受信機です。
- (2) PLLシンセサイザーとマイクロプロセッサーによる独自の「SILENZO」ノイズリダクション回路により高音質で番組を伝送します。
(TENGと組み合わせ、SILENZOをONにした場合)
- (3) 外部電源ユニットPS-42（オプション）を使い、DR-202リチウムイオン電池とAC電源の2WAYで運用できます。
DR-202での運用時間は16時間です。

2. 定格

- (1) 受信周波数 160MHz帯/460MHz帯（16chプリセット可能）
- (2) 受信感度 8dB/uV
- (3) 発信方式 PLLシンセサイザー
- (4) 周波数偏移 + / - 40KHz
- (5) 帯域幅 + / - 70KHz（6dB低下）
- (6) 選択度 75dB以上
- (7) RF入力 50オーム N型
- (8) S/N 400Hz 100%変調
15dB/uV -40dB 30dB/uV -60dB
50dB/uV -65dB
- (9) 周波数特性 50Hz~10KHz 1dB以内（75uSプリエン）
- (10) ひずみ率 50Hz~10KHz 1%以下
- (11) スケルチ 入力30dB以下で動作
- (12) 音声出力 +4dBm XLR3:オス 600Ω バランス
- (13) 電源 DC12V（XLR-4）
オプション TR-36A（AC-DCアダプター）
オプション PS-12（DR-202充電電池）アダプター
- (14) 重量 1.5Kg
- (15) サイズ 240（奥行）×42（高さ）×145幅（mm）

3. 機器構成

(1) 本体 RENG-42 1台



AC-DCアダプター
TR-36A付属



(2) オプション PS-4 外部電源2 リチウムイオン電池 DR-202内蔵



PS-42裏面コネクタ部

機能

1. 内蔵電池充電器
(MASCOT充電器使用)
2. DC出力をRENGに接続し
内蔵電池による運用
3. DC出力をRENGに接続し
ACによる運用
4. 内蔵電池、AC 2WAY
電源による運用
(AC電源が切れると自動的に内蔵電池に切替)



